

# 亀城福祉だより

第48号  
平成23年3月発行  
亀城学区社会福祉協議会



ふれあい交流会「大脱走」ではしゃぐ子どもたち

今年度の活動を振り返って、自分なりに思うことがあります。住民福祉の向上を目指して、多くの活動を担ってきましたが、まだ達成感がない。この空洞は何か。そこで気付いた事があります。介護予防講座には多くの高齢者の皆さんから集まって頂き、介護を受けない自分になる為に、身体を鍛え、頭を鍛えることに真剣に励む姿には、感動させられました。そこで私が見ていたのは、輪をなし集団化した人達を「仲間」として捉えていたのです。それを一面として、それぞれ個性ある一人の「仲間」として、付加された人達に心を注ぐべきであったのです。

地域社会という自分の隣近所の人達との付き合いから、福祉の理念に沿った活動を始めたいと思います。昔流に言えば縁側で、庭先で、畑で、気楽に振る舞い、人と人との交流を深める事により、空洞と思われた心の充実を豊かにしたい。「微笑みかけ」「語りかけ」「声かけ」を「出合い」「ふれあい」「響きあい」を合言葉に更なる活性化に努めましょう。



亀城学区社会福祉協議会  
副会長 加藤 曠

## 地域社会で出来ることから始める

私たちの町は新井田川の流れに沿う処にあつて、東高校や商業高校など、教育文化に恵まれた環境に存在している地域にあります。さらに八百数十年の歴史を育んだ亀ヶ崎八幡神社や、亀ヶ崎城跡の親しみを覚える所でもあります。それだけ町民の方々は、良き古里として、九月に行われる祭典には、全戸が参加し氏子の幸せを願っているようです。また、この町内には横道町亀寿会と云う老人クラブがあります。会員は、四十二名程で、皆がほかから元氣です。四月に開かれる総会の方針に従い、主として春秋の旅は勿論のこと、毎週木曜日に健康を考えて行う輪投げ、さらには、どなたでも参加出来る誕生日を祝う会、奉仕活動と

地域交流いきいきサロン  
おらだのあづばり  
横道町自治会 亀寿会  
会長 武田 正三



としては、神社の清掃、新井田川の花壇の整備、川沿いの清掃などに協力しているところです。この中で特に輪投げの集まりが一番喜ばれているようです。何かと言えば、小学校で習ったラジオ体操を行い、自分の番まで来る間、会員同士のお喋りをする時間が何とも云えないそうです。また、三ヶ月に一回開く誕生会ですが、お昼の食事会で、その時用意した食事をいただくことで、中味はオコワ、草モチ、油あげなどです。この膳が会員共通した味をつくっているかも知れません。夢のある生活が出来ることだと思っています。

また、横道町には獅子保存会があり、今年一月には老人保健施設「明日葉」に出向き、施設利用者の更なる健康を祝うため獅子舞を行い、入所者等から大変喜ばれました。



亀ヶ崎八幡神社の五角(合格)絵馬



老人保健施設での獅子舞

一番人気の輪投げ (アツはずれッ)

## 横道町の写真集

### 編集委員

|       |        |
|-------|--------|
| 天野 紘典 | 田澤 薫   |
| 阿部 宣子 | 榊原はるみ  |
| 板垣 倫言 | 本間 宏   |
| 江口 暢子 | 守屋 啓子  |
| 大江 美千 | 矢野 信子  |
| 大場 直人 | (五十音順) |



富樫 光子  
①24-5563  
②みずほ一丁目



皆川 和吉  
①43-0642  
②亀ヶ崎三丁目8〜19番  
亀ヶ崎五丁目1〜5番、  
7番1〜16号、67〜91号



澁谷 良子  
①24-8628  
②亀ヶ崎六丁目

平成二十二年十二月一日、平成二十五年十一月三十日までの三年間、民生委員として活躍する新民生委員を紹介いたします。

①電話番号 ②受持区域

## 新 民生委員紹介



## 「第2期地域福祉活動計画」

### (中間報告)について

酒田市社会福祉協議会事務局長 渡会 豊明氏



去る二月二十二日、会員研修として、酒田市社会福祉協議会事務局長 渡会豊明氏をお招きし、第2期地域福祉活動計画の中間報告について説明いただきました。

#### 第2期地域福祉活動計画(素案)の概要「ぬくもりのあるまち」

福祉サービスが必要とする人たちが住みなれた地域社会で安心して暮らすことができるようにということを目的としています。

#### I ふれあいと思いやりを大切に するまち

地域交流(サロン)事業の拡充・新・草の根事業の中で最も参加者の多い事業です。健康増進、世代間交流、軽スポーツ、趣味の活動の助長などを地域で行い今後も、日頃の安否確認にも力を入れ、事業の拡充ができるように支援します。

#### 地域福祉の拠点(組織)づくり

・学区・地区社協とコミュニティ振興会の連携強化や、学区・地区社協事務局員育成モデル事業を行います。

#### 社会福祉協議会基盤強化

・市の補助金のほかに社協会費、共同募金などの自主財源の安定的な確保や、地区社協が三支部に設立され機能を期待されることもあり、進捗状況をみながら支部運営委員会廃止を検討します。

#### II 安全で安心して暮らせるまち 自主防災・防犯体制の充実

・当市で大規模災害が発生した場合の訓練やシステム、ボラン

ティアやコーディネーターの人材育成を図ります。

#### III 地域福祉サービスの充実した まち

住み慣れた地域で安心な生活を送るための支援

・見守りネットワーク支援事業では、個人情報保護の取り扱いに注意する必要があるため、そのルールづくりに取り組みます。

#### 権利擁護の普及と啓発

・認知症高齢者など判断能力が十分でない人のため、金銭管理などの支援をする成年後見人を受任できる体制について検討していきます。

#### 地域包括ケア体制の構築

・地域包括支援センターと学区・地区社協との連携強化を図ります。

#### IV 人材やボランティアを育てる まち

・酒田市公益支援センター、酒田市ボランティア連絡協議会、市社協が連携し、ボランティア活動を通じ、公益・福祉のまちづくりを進めます。

## 「出前授業」で小学生の 感性の豊かさに感動

〈酒田市立第三中学校〉

二月八日・十日に、本校教諭が三小中学校に「出前授業」に伺い、六年生に中学校の授業を体験してもらいました。

事前に「考える楽しさ」を実感してもらいたいと願いながら教材を検討し、「アルファベットの文字を一回はさみで切る」とによって作り出す授業をおこないました。授業では、六年生のハサミで切る線が見えてくるその感性の豊かさが伝わってきます。一生懸命考え「できる喜び」を伝える姿も目にすることができ、

「三三三」に行くのが楽しみのようになってきた」等の声を頂きました。



むずかしいけど楽しい! できると先生がほめてくれるのでうれしい!

～笑顔と笑顔で～

## ふれあい交流会 in 亀城小学校

9/17

核家族化が進み、何世代も共に暮らすという光景は稀なものになりつつあります。昨春秋、亀城小体育館では皺が刻まれた大きな手と、若葉のような小さな手がふれ合って、楽しいひとときを過ごす会が行われました。

### ふれあいの会に参加して



千石町一丁目自治会

奥山 アイ子

先日は、久しぶりの子どもたちと楽しい時間を過ごすことが出来、童心に返って真剣にダンス、紙鉄砲、兜作りに取り組んで充実した時間を過ごすことが出来ました。昼食の時は、子どもたちの明るい笑顔に包まれながら会話も弾み、楽しく食事が出来ました。最近では核家族が増え、すっかりおじいちゃん、おばあちゃんの触れ合いが少なくなった中「ふれあいの会」というとても良い機会を与えて下さった事に、心から感謝しています。ありがとうございました。

### たくさんの笑顔に包まれて

亀城小学校 校長 佐藤 正夫



九月一七日に行われたふれあい交流会は、一緒に遊んだり給食を食べたりして、高齢者の方々も子どもたちも笑顔がはじける三時間となりました。はじめは緊張気味だった子どもたちも、あっという間に仲良くなり、普段おとなしい子も、おじいさんやおばあさんの前でひっくり返ったり、とんだりとその嬉しさを体全体で表していました。一年生にとって、おじいさんやおばあさんの優しさや魅力が十分感じた交流会でした。

## 地域へ感謝 六年生の雪かき活動 〈亀城小学校〉

毎年六年生は、昇降口前や玄関前の除雪を行っています。今年の大雪で、地域の方々が自宅の雪かきで苦労している姿を見ていた六年生が、卒業を控えて、これまでお世話になった町内への感謝の気持ちとして雪かきをすることにしました。

二月四日、六年生は、それぞれの子ども会毎に分かれて、公園周辺の歩道、自治会館までの通路等の雪かきや、自治会館等の掃除を行いました。子どもたちは、地域の人達と、心地よい汗をかきました。

